

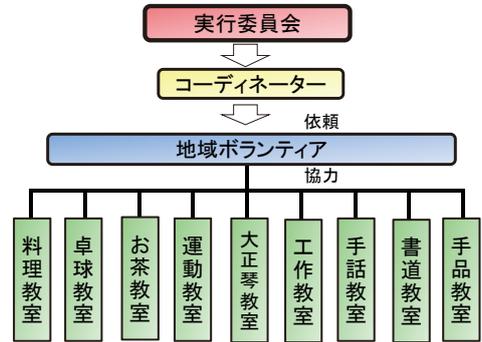
地域でふれあい、生きがいつくり 地域でやりがい、子育て支援

千葉県山武市	● 活動名	● 関係する学校名
	みどりみ子ども教室	山武市立緑海小学校

開始年度	平成 18 年度	学級数	6 学級	生徒数	152 人
放課後児童クラブとの連携					
一体型	連携型	(連携状況) <input type="checkbox"/> 毎回 <input type="checkbox"/> 定期的に <input type="checkbox"/> イベントがある時 <input type="checkbox"/> 活動場所を共有 (共有の活動場所)	連携なし	● 子供の参加人数	平均人数 70 人
統括的な地域学校協働活動推進員の数	配置人数 1 人	地域学校協働活動推進員の数	配置人数 1 人	実施場所	施設名: 小学校 実施場所: 小学校余裕教室
ボランティアの数	登録人数 29 人	属性	元教員、元 PTA、子ども教室 OB、地域住民等		学習活動の有無 無
参考 URL	shogaigakushu@city.sammu.lg.jp				

● 連絡先 千葉県山武市教育委員会教育部生涯学習課 ☎ 0475-80-1451

● 体制図



● 活動の概要・経緯
平成 18 年 10 月、緑海地区有志と学校、PTA が、休日多様な行き場が用意されていない緑海地区の子供たちにとって、安全・安心して過ごせる「居場所づくり」が「地域で子育て」に急務であると考え、設立。地域の大人にとっても、健康で豊かに過ごすための「場所と時間」が確保され、自分の特技や趣味を生かせる有意義な時間を共有でき、「地域子育て支援」にもつながっている。
この教室の開設に当たり、理解・賛同した当時の PTA 役員が中心となり、臨時に廃品回収を行い、教材・教具・備品を揃えた。

放課後子供教室

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

- ・ 特技や趣味を活かし、子供たちとふれあうことを楽しみに協力支援を惜しまない地域・保護者の方々、元教職員たちが登録講師となり多様な活動を展開、「無理なくムラなく」継続している。
- ・ 教育委員会の管理のもと土曜日の空き教室及び体育館を利用し、参加する 1 年生から 6 年生までが異学年交流し、教え合い認め合いながら縦割り活動を行い人間関係作りをしている。
- ・ 「学校・家庭・地域社会との交流を深め、開かれた学校づくりを推奨する」等を目的として緑海地区全体で開催する「みどりみふれあいまつり」に「みどりみ教室」として参加し、来場した小中学生及び一般の方々に「みどりみ教室」の各教室（お茶、手品、手話、大正琴等）を体験していただき楽しんでいただくとともに、「みどりみ教室」のスタッフとしての活動体験を実施し、スタッフ募集を行っている。

【実施にあたっての工夫】

- ・ 参加する教室の申込みを前期・後期制にし、いろいろな教室を体験できるようにした。
- ・ 近年、少子化のため保護者も参加できるようにした。特に包丁を使用する料理教室、きりやのこぎりを使用する工作教室に参加する 1 年生の場合は、保護者の参加を条件に入れた。
- ・ 安全・安心への取り組みとして、休み時間を利用して避難訓練を行うほか、朝の登校時に講師全員によるあいさつ運動を行い、子供たちとのコミュニケーションをとっている。

● 事業を実施しての効果・成果

- ・ 学校・家庭及び地域住民と連携・協働をとり地域住民が事業に参画することで、「地域の子どもは地域で育てる」ことが実践できている。地域のコミュニティの活性化も図られるとともに、地域の方の生きがいつくりにもなっており、地域の教育力も高められている。
- ・ 保護者の方々からは、「何事にも積極的になった」「弟妹の面倒を見るようになった」「教室で体験したことを家でやってくれる」等、家族内のコミュニケーションの向上にも役立っているとの声をいただいている。



工作教室



お茶教室

ポイント

料理から手品まで幅の広い展開が魅力です。半年を一つの区切りとして展開していく形も参考になります。継続していくことを前提に無理のないペースで進行されていますね。ずっと続いてほしい実践だと感じます。